

社員の健康状態目標（2030 年度）

健康経営推進の戦略マップに基づいた、従業員の生活習慣病、メンタルヘルス、ワークライフバランス等の改善により、病気で休むことなく、明るくいいきと働くことができる職場環境を構築することで、従業員の働くエンゲージメントを高めていきます。

●社員の健康づくり状況

生活習慣病対策指標	目標値
定期健康診断受診率	100%
健診有所見者の再検査受診率	100%
有所見者率	24.5%
適性体重維持者率 ※BMI が 18.5～25 未満の割合	66%
喫煙率	17%
運動習慣者比率 ※週 2 日以上運動している人	22%
飲酒習慣	13%
「睡眠により十分な休養が取れている人」の割合	36%

●ワークライフバランスの推進

ワークライフバランス指標	目標値
平均所定外労働時間	4.5 時間
年次有給休暇取得率	90%以上維持

●メンタルヘルスクア活動推進

メンタルヘルス対策指標	目標値
ストレスチェック受検率	100%
高ストレス者比率	10%以下

●従業員の生産性・エンゲージメント

指標	目標値
アブゼンティーイズム生産性損失	1.5 日以下
プレゼンティーイズム生産性損失	20%以下
ワーク・エンゲージメント	2.5p 以上

* アブゼンティーイズム：傷病における欠勤・休職日数を年度末正社員数にて除している

* プレゼンティーイズム：東大 1 項目版にて測定

* ワーク・エンゲージメント：職業性簡易ストレス調査票（短縮 80 項目版）仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる（活力）、自分の仕事に誇りを感じる（熱意）の 2 項目を指標としている